

巻頭言

小特集「日本フルードパワーシステム学会賞受賞者および研究委員会の紹介」*

塚越 秀行**

* 平成 29 年 8 月 4 日稿受付

**東京工業大学工学院システム制御系，〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1

本号では、これまでの企画を踏襲し、一般の方々に広く公開している電子出版号の特長を活かし、(一社)日本フルードパワーシステム学会について広く知っていただくため、平成 28 年度の学会賞等の受賞者による随想および技術解説記事、および活動中の研究委員会等の紹介記事の特集することにした。

平成 28 年度の学会賞等の受賞者は以下の通りである (敬称略)。

- ・ 学術論文賞：加藤友規，本多駿太，程明昭 (福岡工業大学)，櫻木一樹，大野学 (東京都立産業技術高等専門学校)：気液相変化により駆動されるゴム人工筋アクチュエータの製作，日本フルードパワーシステム学会論文集，Vol.47，No.1，p.1-6 (2016)。
- ・ 技術開発賞：若杉 諭，稲山 公憲 (CKD株式会社)：平行リンクを利用したコンパクト助力機構。
- ・ 技術功労賞：饗庭 健一 (東京計器株式会社)。
- ・ 学術貢献賞：築地 徹浩 (上智大学)。
中野 政身 (東北大学)。
- ・ SMC 高田賞：伊藤 貴廣 (日立製作所)：樹脂部品を用いた高圧対応ギヤポンプ，日本フルードパワーシステム学会論文集，Vol. 47，No. 2，p. 7-13 (2016)。
- ・ 油空圧機器技術振興財団論文顕彰：眞田一志：DDVC 方式燃料噴射装置による船用ディーゼルエンジンの噴射量制御，日本フルードパワーシステム学会論文集，Vol.47，No.3，p.15-21(2016)。
- ・ 名誉員：香川利春 (東京工業大学)。

本特集は編集委員の村松久巳氏および塚越を中心に企画した。貴重な記事をご寄稿いただいた執筆者の皆様および本特集号の発行にご尽力いただいた編集委員の方々に厚くお礼申し上げる。

著者紹介

つかごし ひでゆき

塚越 秀行君

1998 年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了。

同年日本学術振興会特別研究員,1999 年東京工業大学助手,2004 年同大学院助教授,准教授 現在に至る。 2001 年～2004 年科学技術振興事業団さきがけ 21 研究員兼任。生物に学ぶ流体駆動原理・レスキューロボット・医療福祉用アクチュエータなどの研究に従事。2007 年度文部科学省若手科学者賞,2012 年 IEEE Robotics and Automation Best Service Robotics Paper Award,2015 年 Journal of Robotics and Mechatronics Best Paper Award, などを受賞。博士 (工学)。

E-mail: htsuka@cm.ctrl.titech.ac.jp

